



第57回 全国へき地教育研究大会山梨大会
第13回 関東甲信越へき地教育研究大会山梨大会
平成20年度 山梨県へき地教育研究大会

第二次案内

大会スローガン

伝えよう 育てよう 豊かな心 山梨から

全国へき地教育研究連盟第6次長期5か年研究推進計画主題

ふるさとに誇りを持ち、新しい時代を拓く 心豊かな子どもの育成

～ へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かした
学校・学級経営と学習指導の深化・充実をめざして ～

山梨大会研究主題

ふるさと山梨に誇りを持ち、新しい時代を拓く
心豊かな子どもの育成

【開催日時】 平成20年10月16日(木)～17日(金)

【会場】 1日目 全体会 アイメッセ山梨
分散会 アイメッセ山梨
2日目 分科会 3市2町1村 県内10会場

第57回 全国へき地教育研究大会山梨大会実行委員会

事務局 〒409-0211 山梨県北都留郡小菅村4617-2
小菅村立小菅小学校内

TEL 0428-87-0233 FAX 0428-87-0459

E-mail kosuge-elem.school@abeam.ocn.ne.jp (学校)

kosuge-elem.02@road.ocn.ne.jp (教頭)

大会実行委員会公式サイト

<http://www6.ocn.ne.jp/~sanheki/>

ご あ い さ つ

このたび、第57回全国へき地教育研究大会山梨大会、第13回関東甲信越へき地教育研究大会山梨大会、平成20年度山梨へき地教育研究大会を「甲斐の国」山梨県において開催することとなりました。本大会は、全国へき地教育研究連盟第6次長期5か年研究推進計画5年次にあたる研究大会として、山梨県のへき地教育の実践を公開し、全国各地の先生方と研究・交流を深めることにより、へき地・小規模・複式学級を有する学校教育の一層の充実・発展を図りたいと思います。

1日目の全体会・分散会は甲府市で、また、2日目の分科会は県下10会場10校で開催いたします。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

平成20年6月

第57回 全国へき地教育研究大会山梨大会実行委員会
実行委員長 安藤 睦美

1 開催の趣旨

へき地・小規模・複式学級を有する学校の学校経営、学習指導及び生徒指導上の諸問題について研究協議するとともに、全国各地におけるへき地教育の研究成果を交流し、へき地教育の充実を図る。

2 主 催

文部科学省 山梨県教育委員会 全国へき地教育研究連盟
 関東甲信越へき地教育研究連盟 山梨県へき地教育連盟
 北杜市教育委員会 笛吹市教育委員会 市川三郷町教育委員会
 増穂町教育委員会 早川町教育委員会 南部町教育委員会 道志村教育委員会
 富士河口湖町教育委員会 大月市教育委員会 上野原市教育委員会
 小菅村教育委員会 丹波山村教育委員会

3 後 援

関東甲信越各都県教育委員会 山梨県
 北杜市 笛吹市 市川三郷町 増穂町 早川町 南部町 道志村 富士河口湖町
 大月市 上野原市 小菅村 丹波山村
 山梨県市町村教育委員会連合会 山梨県都市教育長協議会 山梨県町村教育長会
 山梨県公立小中学校長会 山梨県公立小中学校教頭会 山梨県連合教育会
 山梨県PTA協議会

4 基本日程

【1日目】 10月16日（木）

全体会 } アイメッセ山梨（甲府市大津町2192-8）

分散会 } TEL 055-243-1811

8:50 9:20 10:00 10:10 12:30 13:30 15:30

受付	開会式	休憩 (準備)	基 調 報 告 記 念 講 演 アトラクション 次期開催県挨拶	昼食 休憩	分 散 会	2日目会場周辺 宿舎へ専用バス で移動
----	-----	------------	--	----------	-------	---------------------------

【2日目】 10月17日（金）

8:40 9:00 10:40 10:50 12:10 12:30 13:30

専用 バス 移動	受付	公開授業 I・II	休憩	開 会 行 事 研 究 発 表 研 究 協 議	閉会式	昼 食 休 憩	散 会 最寄りJR駅に 専用バスで移送
----------------	----	-----------	----	-------------------------------	-----	------------	---------------------------

※2日目は分科会場によって日程が一部変更になる場合があります。
 ※10月15日(水)に全へき連理事会、秋季総会が開催されます。

5 会 場

【1日目】10月16日(木)

◇全体会 アイメッセ山梨 甲府市大津町2192-8 TEL 055-243-1811

- (1) 開会式
- (2) 基調報告 ○全国へき地教育研究連盟研究部長
○山梨大会研究部長
- (3) 講演
演題 「新学習指導要領の実現に向けて」
～総合的な学習の時間への取り組み～
講師 文教大学教授 嶋野道弘 先生
- (4) アトラクション
甲州の民話「富士山と八ヶ岳」など
山梨むかしがたりの会 代表 藤巻愛子 氏
- (5) 次年度開催県挨拶・分科会会場校紹介(鹿児島県)

◇分散会 アイメッセ山梨各会場

分散会	第1分散会	第2分散会	第3分散会	第4分散会	第5分散会	第6分散会
全国ブロック 発表都道府県	岩手県	佐賀県	奈良県	広島県	北海道	愛知県
関東甲信越ブ ロック発表都県	埼玉県	群馬県	栃木県	長野県	新潟県	茨城県

※詳細はP3、P4をご参照ください。

【2日目】10月17日(金)

◇分科会

申込記号	分科会場	宿泊地	最寄り駅
A	早川町立早川北小学校	早川町	JR身延駅・甲府駅
B	早川町立早川中学校	早川町	JR身延駅・甲府駅
C	北杜市立高根清里小学校	北杜市清里	JR小淵沢駅・甲府駅
D	笛吹市立芦川中学校	石和温泉	JR甲府駅
E	富士河口湖町立富士豊茂小学校	富士河口湖町	JR大月駅
F	富士河口湖町立上九一色中学校	富士河口湖町	JR大月駅
G	丹波山村立丹波小学校	丹波山村	JR奥多摩駅・八王子駅
H	丹波山村立丹波中学校	丹波山村	JR奥多摩駅・八王子駅
I	上野原市立秋山小学校	富士河口湖町	JR大月駅
J	上野原市立秋山中学校	富士河口湖町	JR大月駅

※詳細はP5、P6をご参照ください。

分散会

会場はすべてアイメッセ山梨

分散会		全 国 ブ ロ ッ ク		
領域	全国第6次研究 推進計画研究課題	学校名	校長・発表者	研究主題等
1 学 校 ・ 学 級	<p>－課題1－</p> <p>子どもの個性を生かす経営理念と特色ある教育計画の創造を図る。</p>	<p>岩手県 〒029-2201 陸前高田市 矢作町愛宕下11-1 陸前高田市立 矢作小学校</p>	<p>校長 さとうえつこ 佐藤悦子 発表者 いとうようじ 伊東洋司</p> <p>☎ 0192-58-2201 F 0192-58-2201 1級地</p>	<p>「ふるさとに学び、 ふるさとを愛する子どもの育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人・自然・文化とのふれあいを通して <p>単式2学級、複式2学級 24名</p>
2 経 営 の 深	<p>－課題2－</p> <p>地域の教育課題を踏まえ、家庭・地域社会と共に豊かな心を育む教育活動の推進を図る。</p>	<p>佐賀県 〒842-0301 佐賀市三瀬村 三瀬2741-2 佐賀市立 三瀬小学校</p>	<p>校長 おがたまちこ 緒方眞智子 発表者 はたせゆたか 畑瀬 穰</p> <p>☎ 0952-56-2004 F 0952-56-2374 準へき地</p>	<p>「豊かな心を持ち、 地域と共に生きる児童の育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ～地域と共に育む道徳教育～ ・同一価値による2時間単元構成の工夫 ・学校、家庭、地域が一体となった地域参画型の授業 ・体験活動を生かした道徳の時間の充実 <p>単式6学級、特別支援1学級 88名</p>
3 充 実	<p>－課題3－</p> <p>ふるさとの自然・文化・伝統等を重視し、社会の変化に対応する開かれた学校・学級経営の創造を図る。</p>	<p>奈良県 〒638-0321 吉野郡天川村 坪内253 天川村立 天川中学校</p>	<p>校長 みきさかさきよ 柿坂左京 発表者 おもとよしひろ 奥本義博</p> <p>☎ 0747-63-0358 F 0747-63-0803 2級地</p>	<p>「ふる里を学び、ふる里を誇れる 生徒の育成をめざして」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材を活用した取り組みについて ・地域学習としての「天川学」の展開について ・幼小中一貫教育を目指しての取り組みについて <p>単式3学級 25名</p>
4 学 習 指 導	<p>－課題4－</p> <p>子どもの興味・関心、意欲、態度などを重視し、一人一人の個性を生かす指導計画の改善・充実を図る。</p>	<p>広島県 〒739-1801 安芸高田市 高宮町 川根1920 安芸高田市立 川根小学校</p>	<p>校長 かめいさとし 亀井 聖 発表者 いしやまふみ 出元永子</p> <p>☎ 0826-58-0005 F 0826-58-0051 1級地</p>	<p>「へき地小規模校の特性を生かした 学習意欲を高める指導のあり方」</p> <ul style="list-style-type: none"> ～地域素材を生かした課題提示の工夫～ ・地域の様子や地域体験活動を地域素材として取り入れた算数科学習の取り組み ・算数科の学習意欲を高める課題提示の工夫 ・算数科学習ステップによるリーダー学習の確立 <p>複式3学級 23名</p>
5 深 化 ・ 充 実	<p>－課題5－</p> <p>課題意識を持ち、学び方を身につけ、仲間と共に進める学習過程の改善・充実を図る。</p>	<p>北海道 〒068-0836 岩見沢市 上志文町107-1 岩見沢市立 メープル小学校</p>	<p>校長 やまもとかずひろ 山本和廣 発表者 ねがたきふみ 原田雅文</p> <p>☎ 0126-44-2205 F 0126-44-2519 特へき地</p>	<p>「主体的に学び、豊かに言語表現し、 共に学び合う子どもの育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ～複式学級の特性を活かした 学習指導の充実を目指して～ ・児童一人一人に見通しをもって学習に取り組みさせる指導の工夫 ・児童に、聞き手にわかりやすい話し方を身に付けさせる指導の工夫 ・児童に考えを交流するよさに気付かせる指導の工夫 <p>複式3学級 特別支援1学級 24名</p>
6 充 実	<p>－課題6－</p> <p>学ぶ楽しさや成就感のある体験的な学習を重視した学習活動の改善・充実を図る。</p>	<p>愛知県 〒470-0574 豊田市市場町 市場前372-2 豊田市立 本城小学校</p>	<p>校長 たけなかつよしひな 竹中良文 発表者 よこたなおみ 横田直美</p> <p>☎ 0565-65-2022 F 0565-65-3693 1級地</p>	<p>「自分や仲間やふるさとに愛着を持ち、 地域を拓く子どもの育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ～城山学習(総合的な学習の時間)・生活科を通して、子どもの社会力を育てる～ ・地域の自然や文化、産業にかかわる体験を教材化 ・学びの成果を地域へ発信できるよう単元を構想 ・一人ひとりの子どもを輝かせるための支援 <p>単式6学級、特別支援1学級 67名</p>

分 数 区 域	領 域	関 東 甲 信 越 ブ ロ ッ ク		
		学 校 名	校 長 ・ 発 表 者	研 究 主 題 等
1	学 校	埼玉県 〒 369-1901 秩父市大滝4058 秩父市立 大滝中学校	校長 <small>すずきひろゆき</small> 鈴木博幸 発表者 <small>たけしけん</small> 武守好夫 ☎ 0494-55-0010 F 0494-55-0934 1 級地	「ふるさとに学び、ふるさとを愛し、 心豊かにたくましく生きる生徒の育成」 ・地域の伝統芸能の継承等様々な体験活動を取り入れた教育活動 ・小中連携による健康教育の取り組み 単式 3 学級 1 9 名
	学 級	群馬県 〒 377-1611 吾妻郡嬭恋村 大字干俣1313 嬭恋村立 干俣小学校	校長 <small>いぬいきしみ</small> 乾姫志美 発表者 <small>たかぎしげる</small> 高木茂 ☎ 0279-96-0454 F 0279-96-1454 1 級地	「ふるさとを思い、心豊かに たくましく生きようとする 児童の育成」 ・思いやりの心や感謝する心をはぐくむ異年齢集団活動 ・命の大切さを学ばせる体験活動の充実 単式 6 学級 特別支援 1 学級 6 5 名
2	学 校	栃木県 〒 320-0516 佐野市水木町51 佐野市立 氷室小学校	校長 <small>すとうさくじ</small> 須藤作二 発表者 <small>かねこよしえ</small> 金子芳恵 ☎ 0283-87-0030 F 0283-87-1013 準へき地	「自分の思いを表現できる 氷室っ子の育成」 ～地域の教育力を活用した 体験活動を通して～ ・総合的な学習の時間を中心とした全校体制での米作りへの取り組み ・クラブ活動における水木の田植え歌の寸劇への取り組み ・他校との交流や夢デザイン講座の開設 複式 2 学級 単式 2 学級 4 2 名
	学 級	長野県 〒 395-0501 下伊那郡阿智村 浪合510-1 阿智村立 浪合小・中学校	校長 <small>たなかもとひろ</small> 田中元博 発表者 <small>かいしげと</small> 甲斐茂人 ☎ 0265-47-2204 F 0265-47-2856 1 級地	「自ら考え 学ぶ子の育成」 ～自ら課題を持ち共に学び合い 進んで追究する子ども～ ・子どもの実態のとらえと、つける力を定着させていくための教材化 ・少人数の子どもに対するつまづきを見通した手だて ・ねらいを明確にし、教師や友との関わりの中で課題解決していきける学習過程の工夫 (小)単式 6 学級 52 名 (中)単式 3 学級 24 名
3	学 校	新潟県 〒 952 0513 佐渡市 羽茂村山93 佐渡市立 小村小学校	校長 <small>いけがひでのり</small> 池田秀範 発表者 <small>いさななや</small> 岩崎直哉 ☎ 0259-88-2389 F 0259-88-3595 1 級地	「主体的に生き生きと学び合う 児童の育成」 ～ガイド学習を生かした学習指導法の工夫～ ・学習の見通しのもとせ方 ・個の見取り、つまづいた児童への支援の仕方 ・単元構成の工夫 ・単位時間の展開の工夫(直間指導) ・学習リーダーの進行のさせ方 複式 3 学級 2 0 名
	学 級	茨城県 〒 318-0106 高萩市 下君田682 高萩市立 君田小学校	校長 <small>さぎくにあき</small> 鷲 邦明 発表者 <small>しばたさとし</small> 柴田 聡 ☎ 0293-28-0211 F 0293-20-3111 2 級地	「自らの考えや思いを伝え合い、 豊かに表現できる子の育成」 ～「話すこと・聞くこと」の 学習活動を中心として～ ・学年段階に応じた「話すこと・聞くこと」の指導内容の明確化と学習活動の工夫 ・個に応じた適切な評価・指導・助言方法の工夫と改善 ・「伝え合う」ことの楽しさや成就感を体得できる場の工夫 複式 3 学級 1 2 名
4	学 校	埼玉県 〒 369-1901 秩父市大滝4058 秩父市立 大滝中学校	校長 <small>すずきひろゆき</small> 鈴木博幸 発表者 <small>たけしけん</small> 武守好夫 ☎ 0494-55-0010 F 0494-55-0934 1 級地	「ふるさとに学び、ふるさとを愛し、 心豊かにたくましく生きる生徒の育成」 ・地域の伝統芸能の継承等様々な体験活動を取り入れた教育活動 ・小中連携による健康教育の取り組み 単式 3 学級 1 9 名
	学 級	群馬県 〒 377-1611 吾妻郡嬭恋村 大字干俣1313 嬭恋村立 干俣小学校	校長 <small>いぬいきしみ</small> 乾姫志美 発表者 <small>たかぎしげる</small> 高木茂 ☎ 0279-96-0454 F 0279-96-1454 1 級地	「ふるさとを思い、心豊かに たくましく生きようとする 児童の育成」 ・思いやりの心や感謝する心をはぐくむ異年齢集団活動 ・命の大切さを学ばせる体験活動の充実 単式 6 学級 特別支援 1 学級 6 5 名
5	学 校	栃木県 〒 320-0516 佐野市水木町51 佐野市立 氷室小学校	校長 <small>すとうさくじ</small> 須藤作二 発表者 <small>かねこよしえ</small> 金子芳恵 ☎ 0283-87-0030 F 0283-87-1013 準へき地	「自分の思いを表現できる 氷室っ子の育成」 ～地域の教育力を活用した 体験活動を通して～ ・総合的な学習の時間を中心とした全校体制での米作りへの取り組み ・クラブ活動における水木の田植え歌の寸劇への取り組み ・他校との交流や夢デザイン講座の開設 複式 2 学級 単式 2 学級 4 2 名
	学 級	長野県 〒 395-0501 下伊那郡阿智村 浪合510-1 阿智村立 浪合小・中学校	校長 <small>たなかもとひろ</small> 田中元博 発表者 <small>かいしげと</small> 甲斐茂人 ☎ 0265-47-2204 F 0265-47-2856 1 級地	「自ら考え 学ぶ子の育成」 ～自ら課題を持ち共に学び合い 進んで追究する子ども～ ・子どもの実態のとらえと、つける力を定着させていくための教材化 ・少人数の子どもに対するつまづきを見通した手だて ・ねらいを明確にし、教師や友との関わりの中で課題解決していきける学習過程の工夫 (小)単式 6 学級 52 名 (中)単式 3 学級 24 名
6	学 校	新潟県 〒 952 0513 佐渡市 羽茂村山93 佐渡市立 小村小学校	校長 <small>いけがひでのり</small> 池田秀範 発表者 <small>いさななや</small> 岩崎直哉 ☎ 0259-88-2389 F 0259-88-3595 1 級地	「主体的に生き生きと学び合う 児童の育成」 ～ガイド学習を生かした学習指導法の工夫～ ・学習の見通しのもとせ方 ・個の見取り、つまづいた児童への支援の仕方 ・単元構成の工夫 ・単位時間の展開の工夫(直間指導) ・学習リーダーの進行のさせ方 複式 3 学級 2 0 名
	学 級	茨城県 〒 318-0106 高萩市 下君田682 高萩市立 君田小学校	校長 <small>さぎくにあき</small> 鷲 邦明 発表者 <small>しばたさとし</small> 柴田 聡 ☎ 0293-28-0211 F 0293-20-3111 2 級地	「自らの考えや思いを伝え合い、 豊かに表現できる子の育成」 ～「話すこと・聞くこと」の 学習活動を中心として～ ・学年段階に応じた「話すこと・聞くこと」の指導内容の明確化と学習活動の工夫 ・個に応じた適切な評価・指導・助言方法の工夫と改善 ・「伝え合う」ことの楽しさや成就感を体得できる場の工夫 複式 3 学級 1 2 名

分科会

分科会	学校名 ・校長名 ・所在地 ・電話番号 ・級地、学級数	児童生徒数	公開授業		研究主題 ～サブテーマ～ 関連課題
			1校時	2校時	
A	早川町立早川北小学校 ・志村 隆 ・南巨摩郡早川町大原野163 ・0556-20-5531 ・2級地、単式2学級、複式2学級	15	9:00～9:15 全校活動 「百人一首」 9:20～10:05 3年 国語 6年 国語 1・2・4・5年 フィットネスクラブ (温水プール)	10:35～11:15 全校活動 「民話劇発表」	「小規模校の特性を生かした 『人間力』向上のための実践」 ～リレーションを中心とした 北小教育の創造～ ①⑤
B	早川町立早川中学校 ・河西壽人 ・山梨県南巨摩郡早川町保666 ・0556-45-2255 ・2級地、単式3学級	18	1年 国語 2年 理科 3年 社会	全校道徳(全学年)	「ふるさと早川に誇りを持ち、 たくましく生きる生徒の育成」 ～表現力の向上を目指す教育活動を通して～ ②③
C	北杜市立高根清里小学校 ・樋口 裕子 ・北杜市高根町清里3545 ・0551-48-2515 ・1級地、単式6学級、特別支援1学級	109	1年 生活科 2年 生活科 3年 総合的な学習の時間 4年 総合的な学習の時間 5年 総合的な学習の時間 6年 総合的な学習の時間	全学年全校発表	「豊かな心をはぐくむ清里教育の創造」 ～ひと・もの・しぜんとの関わりを通して～ ②⑥
D	笛吹市立芦川中学校 ・古屋成和 ・笛吹市芦川町中芦川835 ・055-298-2027 ・1級地、単式3学級	11	各学年 教科の授業	生徒活動発表	「地域や生徒の実態をふまえた学びの創造」 ～個や集団を生かした指導の工夫を通して～ ③④⑤
E	富士河口湖町立富士豊茂小学校 ・大久保 紀夫 ・南都留郡富士河口湖町富士ヶ嶺1209 ・0555-89-2113 ・2級地、単式2学級、複式2学級	34	1年 算数 2年 国語 3・4年 社会 5年 社会 6年 国語	全学年 全校活動	「生き生きと学び合う子ども」 ～互いの立場や考えを尊重し、言葉で伝え合う 子どもの育成をめざして～ ③④⑤
F	富士河口湖町立上九一色中学校 ・遠藤 玲詩 ・南都留郡富士河口湖町本柄20 ・0555-87-2350 ・1級地、単式3学級	35	1年 数学 2年 社会 3年 保健	全学年 全校合唱 総合的な学習の時間	「自ら学び、考え、主体的に 行動することのできる生徒の育成」 ～『ことばの力』をはぐくみ、 確かな学力の向上をめざして～ ①④
G	丹波山村立丹波小学校 ・清水 兄三 ・北都留郡丹波山村2777 ・0428-88-0251 ・2級地、単式3学級、複式1学級 特別支援1学級	22	1・2年 図工 4年 算数 5年 社会 6年 音楽 特支 国語	全校発表 (1・2年 生活科 4～6年 総合的な学習の時間) ささら獅子舞の発表	「自ら学び、生き生きと 学習に取り組む児童の育成」 ～ふるさとや小規模校の特性を生かした 教育活動を通して～ ③⑤
H	丹波山村立丹波中学校 ・赤松 大 ・北都留郡丹波山村2004 ・0428-88-0254 ・2級地、単式3学級	17	1年 数学 2年 英語 3年 社会	全学年 全校音楽活動 総合的な学習の時間 (発表会)	「地域にねざし、たくましく明日を拓く 生徒の育成」 ～学びの意欲を高め、自ら考え、表現する力を 育てる実践を通して～ ③④
I	上野原市立秋山小学校 ・渡邊 久美子 ・上野原市秋山8674 ・0554-56-2343 ・1級地、単式6学級、特別支援1学級	97	全校集会	2年 学級活動 3年 学級活動 5年 学級活動	「心豊かに たくましく生きる あきっ子の育成」 ～食育の取組を通して～ ③⑥
J	上野原市立秋山中学校 ・田辺守之 ・上野原市秋山6770 ・0554-56-2133 ・1級地、単式3学級	49	1年 音楽 2年 数学 3年 国語	1年 社会 2年 理科 3年 特別活動	「意欲的に学習する 生徒の育成を目指して」 ～生徒一人一人を大切に きめ細かな指導を通して～ ④⑤

研究内容等	学校・地域の紹介
<ul style="list-style-type: none"> ○本校教育の4本柱について、リレーションを高めるという共通の理念を全職員で共有し教育活動を行う。 ○国語力向上(授業実践、教育課程の充実、表現活動の充実等) ○アクティブ(スナッグゴルフ全国大会出場、水泳協働授業、体力テスト2回実施、エアロビ・ウォーキング等) ○自治活動(北小会議充実、児童会行事の充実、規律の徹底等) ○地域連携(「お宝発見」、学校開放日、協働授業、校長通信等) 	<ul style="list-style-type: none"> ○早川町は山梨県の西端に位置し静岡県とも境を共にしている。日本3大急流に数えられる富士川に流れ込む早川沿いに発展してきた。北部に南アルプス国立公園を有し、白根三山が尾根を連ね、峻峰がそびえ水嶺をつくり、雄大な景観を呈しそれは「青い空と水、緑の美しい南アルプス邑早川町」と形容される。 ○児童数15名でそのうち5家庭6人が平成15年度より導入された山村留学生である。児童は非常に仲が良く、休み時間には笑い声が学校に響いている。地域の人々は人情味溢れ、学校との交流も盛んで学校が地域における文化の担い手となり、地域全体で子どもを育てる雰囲気醸成されている。
<ul style="list-style-type: none"> ○教科の特性に応じて、表現力を高める指導の工夫に迫るために、各教科ごとにテーマ設定をし研究を進める。 ○生徒同士のかかわり合いの中で、自己表現力を高めていくために、全校道徳の授業実践を進める。 ○全校で総合学習の発表会を行い、生徒が表現する機会を設定し研究を進める。 ○生徒集会や学園祭などいろいろな場面を発表の場として捉え、表現力の向上をめざしていく。 ○地域の「ひと(人間関係)もの(歴史・文化・産業)しぜん(自然環境)」との関わりを通して豊かな心を育む、授業、行事等の工夫 ○生活科、総合的な学習の時間と他教科、道徳との関連を図った指導計画の作成 ○各学年の成果や課題の共有化をするための場の工夫(全校発表会) 	<ul style="list-style-type: none"> ○早川町は山梨県の南西部に位置し、南アルプス赤石山脈白根山系と楡形山系に囲まれた早川沿いの上流文化の町である。山梨県内で2番目の面積を有しているが、そのうち96%は山地で、人口は全国で最小の町(H19.4.1)となる。 ○町内には、国内でも有名な西山・奈良田温泉郷や硯の産地雨畑、重要伝統的建造物群保存地区指定の赤沢宿など興味深い地域がたくさんある。 ○本校は昭和58年に統合により創立し、本年度の生徒数は18名である。校区も広く全員がバス通学である。生徒は大変明るく素直で何事にも積極的に取り組んでいる。保護者を含めた地域の人々の学校を見る目は極めて好意的で温かく、教科の授業や行事への協力は得やすい。 ○山梨県の北西、ハケ岳の麓1200メートルの高原に位置する。夏も涼しく、冬はマイナス15度以下に下がることもある。冷涼な気候を利用した高冷地農業、高原野菜の栽培や酪農が盛んである。 ○豊かな自然と牧歌的な高原風景を求めて多くの観光客が訪れ、ヘンション等の観光施設が多い。 ○東京都の水源地(奥多摩湖)のため水没した地域から移住してきた住民が中心になり開拓事業が行われた。 ○アメリカ人宣教師、ポールラッシュの指導により酪農が盛んに行われるようになった。 ○芦川中学校のある地域は、甲府盆地と富士山の間に横たわる御坂山系に源を発する芦川の山里である。 ○山峡の郷で生徒たちは、のびのびと学校生活を過ごし、地域のシンボルであるスズラン群生地の保護や学校農園の作業などを通して自然の大切さ、労働の尊さなどを学んでいる。
<ul style="list-style-type: none"> (1)「教科指導」において ○本校の生徒一人一人についての継続的実態の分析 ○基礎・基本の定着のための具体的手だての検討と実践 (2)「教科指導以外の学校教育活動」において ○生徒理解に関する学習会や研修 ○人間関係に関わる生徒の実態分析 ○多様で柔軟な集団を生かした生徒会活動の企画と実践 	<ul style="list-style-type: none"> ○富士山の西麓、静岡県との県境に位置し、標高1029mの寒冷地である。 ○戦後の開拓事業により拓かれ、酪農が多いため、緑豊かな牧草地が広がる。 ○平成18年の合併により上九一色村から富士河口湖町となる。 ○豊かな自然、そして学校に協力的な保護者・地域住民に育まれた子どもたちは純粋で素直である。
<ul style="list-style-type: none"> ○全教育活動において、話す・聞く場面を計画的・意図的に設定し、伝え合う力を育成する。 ○朝の会等でのスピーチ、昼休みのベストタイムの工夫により、伝え合う力を高める。 ○話すこと・聞くことに関する児童の実態調査を行い、授業改善や指導に生かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ○山梨県の南部で静岡県との境に位置し、富士山を望む風光明媚な本栖湖畔にある。 ○学校は標高約930mの地点にある。校区が広く、通学距離が長いので、全ての生徒がスクールバスで通学している。 ○豊かな自然環境を利用して、湖畔清掃や椎茸栽培など生徒自身が積極的に参加・体験できる場面を設けている。
<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の学習状況と言語活動の実態をもとに、個々の生徒にあった具体的な支援体制を構築し、学力の向上につながる授業のあり方を研究する。 ○地域と関わる総合的な学習に重点を置き、課題を追究することで将来の生き方を考えさせるとともに、自分のことばで他者に発信する力を身につけさせる方法を探り、実践に結びつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○県の北東部秩父多摩甲斐国立公園の一角にあり、東京都及び埼玉県との県境に位置している。 ○観光振興に力を入れ、村営釣り場・そば処やまびこ庵・ローラーすべり台・交流センター・バンガロー・丹波山温泉「のめこい湯」・農産物直売所などがある。 ○村に300年以上前から伝わる「ささら獅子舞」を教育課程に取り入れ、総合的な学習の時間を中心に異学年合同授業や課題解決学習に取り組んでいる。
<ul style="list-style-type: none"> ○一人一人に応じた指導・支援のための指導法及び自分の考えや思いを豊かに表現する力を育てる指導法の工夫・改善 ○ふるさとの特性を生かした総合的な学習の開発 ○全体での授業案検討による一人一実践 	<ul style="list-style-type: none"> ○山梨県の東北端に位置し、周囲は大菩薩嶺をはじめとする1300m~2000mの険しい山々に囲まれている。かつての主産業は、林業、養魚等であったが、近年では山林整備、観光業にも力を入れている。 ○地域の方を招いての栽培活動、全校生徒・職員が参加する全校音楽活動が盛んである。毎年開催される定期音楽会は昨年度20周年を迎えた。 ○本県の地域再編に伴い、本地域でも甲州市との合併問題が浮上している。保護者・地域の方々、村当局は教育活動に大変協力的であり、当校はこの支援のもと教育活動を展開している。
<ul style="list-style-type: none"> ○「学びの意欲向上」を目指し、生活及び学力の実態を把握し、個に応じた指導に生かす。 ○「学ぶ意欲」「考える力」「表現する力」の育成に焦点をあてた授業作りを行う。 ○学習ガイダンス機能の充実を図り、基礎学力の定着を図る。 ○地域にねざした総合的な学習の時間の実施により、郷土愛を育む。(地域の教育資源の活用、博学連携) ○食育全体計画及び年間指導計画の作成 ○学級活動を中心とした、食の大切さを知り、食生活の改善に意欲の持てる授業の工夫 ○給食の時間における指導 ○生活科や総合的な学習における地域の食文化を学ぶ学習 ○家庭・地域との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ○秋山地区は山梨県の東南端にあり、地区総面積の90%を山林が占める。標高は、最高が1291mの赤鞍岳で集落地の中心地は400mである。人口は約2000人で18の自然集落からなっている。 ○平成17年1月に上野原町と合併し、秋山村から上野原市となった。 ○豊かな自然とともに、テニスコート、キャンプ場、温泉などがあり都心から近いこともあり観光客が多くなっている ○平成13年4月に3校が統合し、秋山小学校となった。住民の教育への期待は大きく、協力的である。児童は明るく素直で、目標を持ち達成感を味わいながら諸活動に熱心に取り組んでいる。 ○上野原市は山梨県の東端に位置し、東京都並びに神奈川県と県境を接する。秋山地区は新緑や紅葉の美しい山々に囲まれ、東西12kmの秋山川に沿って点在する18の集落で構成されていることから、生徒は全てスクールバスで通学している。 ○歴史や伝統文化が息づく山里で、心豊かに育った全校生徒49名はとでも素直で、学校教育目標「あさかげ 明るく さわやか 賢く 元気」のもと一生懸命に諸活動に取り組んでいる。
<ul style="list-style-type: none"> ○へき地小規模校の特性を生かし、生徒一人一人を大切にしながらきめ細かな教科指導 ○学力の向上に目を向け、TTや振り返りシート等を活用した授業作りと基礎基本の定着をめざした支援 ○意識の向上に目を向け、質問タイムや教科学習日等を活用した自学自習につながる学習支援 ○生徒の自主性や創造性を引き出し、表現力を高めるため、全校による集会活動や言語環境作り等を通しての「話すこと・聞くこと・書くこと・読むこと」への取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域、保護者の教育に対する理解は深く、生徒一人一人が持っている可能性をより良く伸ばそうと教育活動全般に対して大変協力的である。

【お問い合わせ】

第57回全国へき地教育研究大会山梨大会実行委員会事務局

〒409-0211 山梨県北都留郡小菅村4617-2

小菅村立小菅小学校 教頭 作地慶一

TEL 0428-87-0233 FAX 0428-87-0459

E-mail kosuge-elem.02@road.ocn.ne.jp (教頭)

【分科会場案内】



	学 校 名		学 校 名
A	早川町立早川北小学校	F	富士河口湖町立上九一色中学校
B	早川町立早川中学校	G	丹波山村立丹波小学校
C	北杜市立高根清里小学校	H	丹波山村立丹波中学校
D	笛吹市立芦川中学校	I	上野原市立秋山小学校
E	富士河口湖町立富士豊茂小学校	J	上野原市立秋山中学校